



やなぎしましょう 柳島小だより

令和7年2月28日
茅ヶ崎市立柳島小学校
校長 赤池 理

学校教育目標 — 21世紀を担う柳島小学校の子どもたち —
豊かな心をもち、意欲的にたくましく生きる子どもの育成

最近^{さいきん}は春^{はる}の足音^{あしおと}が聞こえてくるような暖かい日^{あたたかいひ}と、冬^{ふゆ}に逆戻り^{ぎやくもど}したような極寒^{ごくかん}な日^ひがあり、体調管理^{たいちようかんり}が難しい^{むずかしい}日々^{ひび}が続いて^{つづいて}おります。そんな中^{そんななか}、ふと気がつけば^{きがつけば}、職員玄関前^{しよくいんかんまえ}の梅^{うめ}も開花^{かいが}をはじめ、中庭^{なかにわ}の桜^{さくら}のつぼみも春^{はる}の準備^{じゆんび}を始めている^{はじめている}ように感じられます。

3月^{がつ}に入ると学校^{がっこう}は1年間^{ねんかん}の総まとめ^{そうまとめ}の時期^{じき}となります。4月^{がつ}の進級・進学^{しんきゅう・しんがく}に備えて^{そなえて}、やるべき課題^{かだい}を次々に終わらせないとはいけません。同時に1年前^{ねんまえ}を振り返って^{かえりかえって}みると、自分の成長^{せいちよう}に気づくこともできます。ぜひともご家庭^{かてい}でも子どもたち^{こどもたち}を支え^{ささ}、新年度^{しんねんど}に向けて送り出して^{おくだ}ほしいと思います。

旗振りボランティアの皆様を迎えて



日頃より、子どもたちの登下校時の安全^{あんぜん}を見守って^{みまも}くださっている、旗振りボランティア^{はたふボランティア}の皆様^{みなさま}をお招き^{まね}して、子どもたちと一緒に給食^{きゅうしょく}を食べて^{たべて}もらう機会^{きかい}を設け^{もう}ました。子どもたちにとって、以前^{いっしょ}は顔^{かほ}はわかっているけれど、名前^{なまえ}までは知らなかった^{しらなかつた}という方もいた^{おも}います。現在は、PTAで紹介^{しょうかい}された記事^{まじ}を各昇降口^{かくしやうこうぐち}に掲示^{けいじ}しているので、「登下校中^{とうげこうちゆう}の子どもたちから名前^{なまえ}で呼ばれた^よんだよ。」とか、「教室^{きやうしつ}では質問攻め^{しつもんげ}にあつて困^{こま}っちゃったよ。」と笑顔^{えがお}で話^{はな}してくれる方もいました。

旗振りボランティア^{はたふボランティア}のみなさんは今後^{こんご}も子どもたちの安全^{あんぜん}のために、温かく見守^{あたたかみまも}ってくれます。

ドッジボール大会

木曜日^{もくようび}のロング休み^{やすみ}を利用して、体育委員会^{たいいくいんかい}がドッジボール大会^{たいかい}を企画^{きかく}してくれました。当日^{とうじつ}は、同じ学年^{おな}同士^{どうし}、たくさんの児童^{がくねん}がドッジボール^だを楽しみ^あました。学年^{がくねん}が上がるにつれて、投げるボール^なも威力^{いりよく}を増^ましていきます。ドッジボールのドッジとは、「ボールをよける、避ける」という意味^{いみ}ですが、よけるのも難しい^{むずかしい}ぐらいの強いボール^{つよ}を難^{なん}なくキャッチ^{つか}している子^こがいるのには、とても驚^{おどろ}かされます。

戦^{たたか}う時は真剣^{しんけん}に、でも、試合^{しあい}が終わればともに笑顔^{えがお}になり、お互い^{たが}の健闘^{けんとう}を称えあ^{たた}うことができました。

